

## 中央区社保協 総会

# 地域ので社会保障の拡充を

協会神戸支部も加盟する中央区社会保障推進協議会の2011年度総会が11月17日に開催され、市民ら20人が参加、武村義人副支部長が副会長に再選された。

記念講演では元関西電力労働者の北岡浩氏が「関電と原発問題について」と題して講演、処理不可能な放射性廃棄物を生む原子力発電に依存するのではなく、発送電分離などを実現で原子力ムラの利権を断ち切り、自然エネルギー中心の社会に切り替えようと訴えた。

武村先生は閉会挨拶で、「儲けることの出来る人間に徹底的に儲けさせようとする新自由主義を転換したいとの国民の期待が誕生させた民主党政権が、その期待を裏切り、税と社会保障の一体改革でさらなる社会保障切り捨てを画策している。一方で、子どもの無保険の問題など、運動ので勝ち取った成果もある。地道な活動を継続させよう」と訴えた。



閉会あいさつをした武村副支部長

## 兵庫県保険医協会

245号 2011年11月25日

# 神戸支部ニュース

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

## 第32回総会 記念講演

# 他科には貴重な認知症薬物療法



24人が参加し認知症の新薬について学んだ

## \*共済部だより 協会「グループ保険」 2012年から制度改善を行います

〈2012年からの月払保険料と死亡・高度障害保険金額〉

保険年齢	35歳まで 1976.7.2~		36~40歳 1971.7.2~ 1976.7.1		41~45歳 1966.7.2~ 1971.7.1		46~50歳 1961.7.2~ 1966.7.1		51~55歳 1956.7.2~ 1961.7.1		56~60歳 1951.7.2~ 1956.7.1		61~65歳 1946.7.2~ 1951.7.1	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
本人	5,000万円	5,050円	6,900円	9,550円	14,250円	21,600円	31,550円	—	—	—	—	—	—	—
		2,950円	5,200円	6,550円	9,150円	12,700円	15,650円	—	—	—	—	—	—	—
	4,000万円	4,040円	5,520円	7,640円	11,400円	17,280円	25,240円	37,120円	—	—	—	—	—	—
		2,360円	4,160円	5,240円	7,320円	10,160円	12,520円	17,320円	—	—	—	—	—	—
3,000万円	3,030円	4,140円	5,730円	8,550円	12,960円	18,930円	27,840円	—	—	—	—	—	—	
	1,770円	3,120円	3,930円	5,490円	7,620円	9,390円	12,990円	—	—	—	—	—	—	
2,000万円	2,020円	2,760円	3,820円	5,700円	8,640円	12,620円	18,560円	—	—	—	—	—	—	
	1,180円	2,080円	2,620円	3,660円	5,080円	6,260円	8,660円	—	—	—	—	—	—	
配本 保人 者	1,000万円	1,010円	1,380円	1,910円	2,850円	4,320円	6,310円	9,280円	—	—	—	—	—	
		590円	1,040円	1,310円	1,830円	2,540円	3,130円	4,330円	—	—	—	—	—	

(注) 本人加入700万円と配偶者セット加入800万円・500万円の月払保険料は省略しています。

協会「グループ保険」にご加入の皆さまのご要望にお応えし、2012年1月1日から以下の制度改善を行います。

**本人(会員)加入61歳~66歳の方  
最高保障額4000万円に**

60歳までの最高保障額は5000万円ですが、61歳から3000万円に減額していました。減額幅を圧縮し、最高保障額を4000万円に引き上げます。

**本人加入71歳~75歳の方  
最高保障額1000万円に**

66歳~70歳の最高保障額は2000万円ですが、71歳から700万円に減額していました。保障額を1000万円に引き上げます。

**配偶者セット加入の方  
75歳満期まで最高保障額1000万円に**

これまで、本人加入者は71歳から700万円に減額し、同時に配偶者は500万円に減額していました。今後は、配偶者セット加入の減額をなくします。  
※制度改善後の保険料は左表をご覧ください。

**昨年度配当は4.2% 過去17年連続配当!**

協会「グループ保険」は毎年、収支計算の上、剰余を配当金として還付しております。2010年度は年間保険料の42%、2009年度は50%をお返ししました。  
まだ協会「グループ保険」にご加入でない先生方も、この機会にぜひご加入ください。

グループ保険にぜひご加入ください。 お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

神戸支部は10月15日に協会会議室で、第32回支部総会を開催した。香川大学医学部精神神経医学講座教授の中村祐先生による記念講演「日常診療における認知症薬物療法の新たな選択肢~メマンチンへの期待」の参加者感想文を紹介する。

神戸支部第32回総会後の記念講演会に参加させていただきました。

専門分野の先生や内科の先生は、アルツハイマー型認知症の患者さんに接する機会は多いでしょうが、他科の医師にとっては

なかなか機会がありません。

ましてや新薬の効能や使用方法などご教示願うこともなく、診療に遅れを取ることになります。身内の高齢者が認知症かどうか判断に窮するとき、いくらかの知識の向上は少なからず必要です。

製薬会社の方たちも新薬のPRに奔走していることと思いますが、今回のようにタイムリーに新薬の講演会を開催していただくと、疾患に対する再確認と新しい薬に対する使用のきっかけになると思います。

【灘区 中迫 博英】

## 2010年度活動報告(概要)と2011年度活動方針

### <報告概要>

1、第31回支部総会(2010/10/16)は、「医院のトラブル対策」をテーマに105人が参加した。役員体制の充実に努め、新たに幹事6人、予備評議員1人が就任した。

2、支部研究会は「脳卒中の地域連携診療と慢性期管理について」、「日常診療の会話力アップ講座」「支払基金における審査の現状と問題点」、医院経営研究会「あなたの患者さん・スタッフは満足していますか?—患者さん・スタッフとの新しい関係づくり」、「糖尿病薬のポジショニングを考える」、医療安全管理研究会「神戸市医療安全相談窓口における苦情・相談状況について」などを開催した。

職員対象に医療安全管理研修会、接遇研修会、保険請求事務講習会を開催した。

3、震災復興対策では、震災復興長田の会に協力するなど、被災者支援に取り組んだ。

4、神戸市内全区で結成されている社会保障推進協議会に参加し、各区での国保相談会の開催、神戸市医療・福祉4項目署名など、地域で社会保障を守る取り組みを進めた。

5、支部幹事会は第3または第4木曜日を定例化して毎月開催した。

6、支部ニュースはNo.233からNo.243まで11回発行した。

### <方針>

1、学術研究会、医院経営研究会など会員の要求にそった研究会、事務講習会や接遇研修会など職員対象の研修会の開催に努める。

2、震災復興対策では、震災復興長田の会など地域の運動に参加し共同をすすめるとともに、東日本大震災に関連して、被災者への支援と情報発信に努める。

3、支部活動の活性化をはかるため、幹事会への参加を広げる取り組みを強める。

4、各区の社保協など、医療や福祉で共闘する団体への参加協力をすすめる。

5、国保、介護保険など地域医療にかかわる重要な問題では、行政への働きかけなどをすすめる。

6、健康と医療について語り合う会への講師派遣などに積極的に協力する。

7、支部ニュースは、会員を主体とした記事作りをすすめ、定期発行に努める。

8、政策部と協力し、医療ツーリズムを含む神戸医療産業都市構想・医療特区問題、新中央市民病院問題、県立こども病院移転問題に取り組む。

9、神戸市政問題での運動に参加、協力する。新たに結成された「神戸・市民要求を実現する会」に参加し、要求実現運動での共同に努める。

### 支部ニュースにぜひご投稿ください

支部ニュースへの投稿を募集しています。  
日常診療に関わることや、主張などお寄せください。

◇ e-mail [tamura@doc-net.or.jp](mailto:tamura@doc-net.or.jp) 担当: 田村まで  
◇ TEL 078 - 393 - 1817 ◇ 078 - 393 - 1802



**兵庫県保険医協会** **検索** <http://www.hhk.jp>

## 健康と医療について語り合う会

# インフルエンザの予防対策

11月12日に、自治会主催で健康講座「インフルエンザの予防とかかったときの対策」を開催し、自治会員約30人が参加しました。講師は、兵庫県保険医協会の西山裕康先生です。

西山先生は、「インフルエンザは、かかりやすいのは10歳ころまで。また、5歳未満と高齢者が重症化しやすい」等の特徴や、「飛沫感染」経路など基礎的な解説をされました。

「予防」は、①外出・人ごみを避けるなど、ウイルスから離れておく、②マスク、うがい、手洗いなど感染経路を遮断する、③換気、消毒、加湿・加温など環境調整、④睡眠・栄養・体調管理、ワクチン接種など抵抗力を高めることが必要、とされました。また、「かかったときの対策」として“暖かい場所で安静にして、水分補給を十分に取ること。水分補給には、スポーツドリンクも効果的”なことを教えていただきました。特に重症化しやすい、妊婦・高齢者・乳幼児と慢性呼吸疾患や心臓疾患、糖尿病など持病のある人は、“予防対策に十分に気をつけて。このような重症化しやすい家族がい



講師の西山先生はわかりやすく解説した

る家庭では、比較的にかかりにくい大人も家族感染予防のために予防接種をしてほしい”と家族全員で予防対策に取り組むことの重要性についてもお話いただきました。

南陽台自治会としては、初めての健康講座の開催で、講師の手配、参加者の確保など戸惑いもありましたが、西山先生と保険医協会のご援助で成功させることができました。ありがとうございました。

神戸市西区・南陽台自治会会長 上田浩治

女性医師・歯科医師の会主催

### 患者に選ばれるクリニックづくり

～設計者と患者の立場から～

日時 12月10日(土) 14時30分～ 会場 協会会議室

講師 広島国際大学工学部住環境デザイン学科

教授 久保田秀男先生

お問い合わせは 078 - 393 - 1817 田村まで